

表紙

慶応三丁卯日録

(002)

正月四日 昼高屋信行寺母人月忌始ニ付入来、御経もらひ

布施五匁致し候、同人夕飯済帰村致し候、かゝり候所江

黄昏時森田光臨寺来り、是は約束無之候所

押かけ来り申候、六首引御勤致し同夜休ミ光臨寺

五日 朝光臨寺御経上巻一卷上ケ朝飯後引取り、布施七匁

七日 昼前嘉兵衛方へ年礼ニ行、かまほこ一枚持参、酒一盃吞昼飯

前帰宅致ス

同日 昼後三右衛門申越前年夫人足銀其外諸算用相仕廻

三右衛門〇酒札壺升持来ル

九日 昼前森田光林寺見エ、父月忌始メ御経昼過上ケ同日帰寺

布施七匁上ケ、古白むく一枚父母永代経のため光臨寺へ進

毎月十日朝時過小経二巻ツ、誦誦致ス約定

十日 昼過野中利平来り年礼、供権七兩人主従泊り

十一日 昼前嘉兵衛年礼ニ来り、小嶋卜一所ニ酒出し昼飯後利兵衛は出福

嘉兵衛も帰宅、小嶋〇年玉 酒札壺升・さと箱一・ようかん一本

数の子式袋

嘉兵衛〇黒さと半斤・ようかん式匁もらひ

十二日 朝初御講、宿与兵衛・与助・善六・政右衛門・九助・佐大夫・伊太夫〆七人

同日 源太郎出福

十七日 野中小嶋江年礼ニ行泊り、小嶋方五左衛門殿并家内留主中

十八日 昼後野中〇帰村、同日留主中ニ五左衛門来り居り泊り

十九日 昼後小嶋帰村致ス

小嶋江自分土産 酒札式升 さと箱一ツ 手ぬくひ一筋〆三品持行

代四拾八匁斗 代三匁斗り 代七匁斗り

家来共江式匁ツ、十人

五左衛門福井〇もとり立寄、ミヤけ三匁斗り之ようかん壺本

廿一日 府中年頭ニ出立、三右衛門同道種屋へ着、夜分組の衆廻り

廿二日 朝御家中廻り済次第府中出立、茶次郎江着兩人泊り

廿三日 昼飯後茶次郎を出帰村

但崩御御停止ニ付府御上御礼御流ニ相成

右泊り代一ツ酒肴代共種屋現銀ニ相払ひ何も残なし

廿四日 昼過白米京四斗五升かし「」喜平、夕飯後善六

来り、糍二入ル

廿七日 朝右糰上ケ

(003)

廿七日 扇子老本紙面相添金藩加藤修輔方江相遣ス

金沢能書之書老枚所望□遣ス

同日晩遅ニ板垣村猪兵衛来り泊り

廿八日 昼後板垣帰村、七匁斗さと箱一・菓子五匁斗板垣ミヤケ

廿九日 豆六斗四升 内菜味噌并納豆汁ニ壺斗余致し

味噌 塩、豆の九割、糰、豆の八割、但糰米白米四斗五升 此糰五斗四升有

煮 但シ喜兵衛味噌煮人足 内あま酒ニ旁五升斗余り

二月朔日 与兵衛嫁取ニ付よはれおきよ行、さかな拾匁、部屋江三匁

味噌麴出し呉候礼に昼飯夕飯二度善六よび

五日昼 御代様御講与兵衛方ニ而勤メ自分参り、かかり銀与兵衛ひかゑ

五分ト拾老文、六日朝使もとを以与兵衛方江相渡ス

九日朝 出福、米善へ寄年礼、年玉銀五匁持参、夫の村松へ行

銀五匁ニ六匁五升之かまほこ老枚村松へ年玉出し、御上江銀五匁

村松へ渡し置、府中屋敷徳田へ寄布施田次助方

一件願申候、夫の大嶋へ寄手本認メ願込夕方帰村

十三日 昼前村松隠居来り、年始、昼飯たへ帰福 さかな料五匁到来

菓子箱一七八匁斗

十七日 出福、彼岸参り大嶋ニ而昼飯たべ、但弁当持参、晩方帰村

十九日 昼後安沢村弥右衛門来り、酒出し五匁万寿札・五匁斗之さと箱一ツ到来

晩方引取り

廿七日 出福、雛買ニ行、弁当持参、肴や清三郎ニ而支度次□

晩方平次郎同道ニ而帰村

三月朔日 野中おまさ怪我致し候ニ付岸水村藤左衛門方へ喜兵衛頼ニ行キ

朝右人来り、療治致し呉申候

同六日 出福、村松へ行銀式貫匁かり、夫の大嶋へ行御坊所へ参詣

晩方帰村

十三日 出府、種屋へ着、大坂佐太夫殿初而郡役ニ付

悦ニ行、銀三拾匁・酒代持参

十四日 朝種屋を出、但宿料式拾八匁、蟹老はひ拾匁現銀

払渡ス、種屋おたつ江相渡ス

牧安へ着昼飯致ス、酒一銚子「」・きりこ、夕方帰村

□□□ツ

(004)

十六日 昼後太郎丸新左衛門嫁病気見廻ニ行、菜花糖老箱

代銀五匁持参、因ニ新十郎方江立寄銀五匁菓子料

持参晩方帰村

A005201421

十九日 出福、おさと同道供もと・米善方江おさと年礼旁礼二行  
昼飯米善二而たべ自分・もと兩人弁当持参  
大豆式升・菜花種一代三匁五分・芝舟壺袋代五匁米善方へ  
べ三品持参土産、晩方三人共帰村  
廿一日 太郎丸新左衛門嫁ひさ病死、弔ニ自分行、昼後行晩帰村  
香料拾匁・見廻五匁持参  
太郎丸葬式多蔵行  
廿四日 府中他領講満会ニ付出福、銀壺貫式百廿六匁配当銀當□  
但半口分わた□□□ば二抱并御酒被下、山(山田)仁右衛門方ニ而  
晩方帰村  
廿七日 出福、弁当持参、米善ニ而弁当致し松恵屋与一郎  
方へ行、どびん菓籠取り交易致し村松へ行菜花糖  
一箱代三匁五分村松へ持参、晩方帰村  
四月二日 広瀬光徳寺殿立寄□□とり壺本・アメリカ蠟燭一  
煎菓小ブリキニ壺本べ三品到来、酒出し高屋へ御出  
六日 鯛式百七十八、銀九拾匁ニ而需メ内三十五同日食シ  
二百四十三こぬか積(漬)ニ致ス、いわし壺ツ三分式厘五毛ツ、  
十日 昼前源太郎福井法要寺江湯尾条源寺の  
借用之書使ニ出ス、敷釘買物昼後帰村  
同日昼後下女ミな江上江養父入ニ行  
十五日 昼時金津妙安寺・丸岡正善寺兩僧来り  
金津浅田与次右衛門おさと貫度咄ニ来り、昼飯  
たべ帰り、土産正喜撰小半斤到来  
十六日 出府、早天駕ニ而、但シ善六・藤左衛門・新助・多左衛門四人願ニ付作飯願ヒ  
長泉寺台迄助右衛門・善六・新助三人送り、長泉寺茶屋ニ駕預ケ  
置助右衛門・新助は帰村、善六は府中迄来り、多左衛門主人同ニ付  
助右衛門を名代として送り

(005)

十六日 着府次第御代官藤田へ行作飯願込、種屋ニ泊り  
十七日 朝府中を出長泉寺茶屋迄親助・多左衛門迎ニ来り居  
先の駕ニ而帰村、但種屋宿料ト自分善六兩人分共  
現銀式拾八匁ツ、二ツ相渡ス

廿七日 野中五左衛門方へ五月節句礼はだかまきニ重被持喜兵衛遣ス  
同日跡の少し後レ自分行キ泊り

廿八日 昼前野中利兵衛金津浅田与次右衛門一件しらへニ行キ呉レ  
自分は三国へ出昼後野中へ帰り小嶋へ立寄夕方帰村  
但小嶋へブリキカンチロリ二本持参  
但三国木藤へ立寄り昼飯泊天王前坪吉  
晦日 井原隠居・村松・供壺人・鷲塚嘉右衛門へ四人見候

晩方七ツ時分帰福

五月二日 府中御上御婚禮ニ付三日五ツ時恐悦ニ罷出候様配府  
到来ニ付名代多蔵差出ス、但月番御家老  
郡役所両所迄、種屋宿料式拾八匁多蔵現銀  
払

三日 夕方多蔵帰村

五日 昼後丸岡正善寺迄多蔵遣ス、但金津一件  
断延引書状遣ス

廿三日 昼後村松喜十郎見エ銀五匁肴料到来

晩方帰福脇指出来持参受取り

廿四日 出福、村松へ行昼飯たべ泊り、但村松老人同道

井原へ行馳走ニ成、但井原へ拾三匁菓子箱壹ツ

持参夕方村松へ帰り

廿五日 朝志比口御駕町請込岡本俊四郎方へ

初而村松同道ニ而行候所留守ニ而不逢

六月二日 昼時嶋崎小兵衛父子立寄昼飯たへ昼寝起

帰福致ス

(006)

九日 府中御郡大阪佐太夫殿役替新役ニ付在方

巡見嘉兵衛ニ泊り、但大阪佐太夫殿手代真柄杉右衛門

同日昼時印形御用御条目組の者式人 鎗持草履取共式人

ズ主従六人御郡は駕

十日 朝柿原へ移り

迎送り共多蔵を遣し印形御条目は自分行勤メ

十七日 野中お春并同所老母・もりのこ・供権七ズ四人昼時

前入り、土産いんど式升・あられ壹袋・もち十八

ズ三品到来

廿四日 わし塚村北嶋病氣ニ付多三見舞ニ遣ス

銀五匁菓子袋壹ツ音信物遣ス

廿五日 野中利兵衛来り泊り、せんへい式匁斗土産

持来り

廿八日 昼前鷲塚嘉右衛門方へ行銀子之事頼談、同日昼前帰り

晦日 拝借銀上納返済出府、種屋ニ泊り宿料現銀はらひ

同日夜芝居ニ行木戸銭七匁宿料共種屋子息へ渡ス

七月一日 其序暑氣廻勤、府中出立村松へ立寄晩帰村

四日 野中小嶋江お春送り行、同日晩帰村供喜兵衛兩人同道帰村

五日 三国加藤江銀借用一件ニ行、拾匁ノ菓子箱壹ツ持参

夕方帰村

六日 朝安沢弥右衛門方江銀子返済ニ源太郎遣ス

A005201421

十日 朝吉左衛門舟二而三国へ銀子借用嶋加藤へ行キ

夕方舟二而帰村

森田御寺江永代経多蔵名代二参詣

十二日 朝月次御講当番与兵衛・与助・善六・政右衛門・九助・佐大夫

利大夫<sup>ズ</sup>七人参り

同日 晚方太郎丸新十郎見エ銀五匁持来ル

廿四日 安沢弥右衛門方へ行同所二而中飯いたし昼寝過<sup>ス</sup>

藤鷲塚北嶋へ弔券薬礼持参、直二帰村

八月五日 朝御代様御講随応寺宿与助・理右衛門・与兵衛・儀兵衛

彦右衛門・吉兵衛・和介<sup>ズ</sup>七人自分参り

(007)

十五日 佐太郎同道両人安沢弥右衛門方江祭礼二行夕方帰リ

さらさ風呂敷老枚弥右衛門へ土産持参

十六日 出福、村松二而中飯致し外二買物致し夕方帰村

廿三日 祭礼昼時父子両人来り夜分帰村、鯉節壺本到来 安沢 弥右衛門

昼時娘老人・下女老人<sup>ズ</sup>三人来り 丸岡 おこの

ミヤげびん付式箱・たばこ入壺ツ・柴舟菓子壺袋

廿四日昼後帰リ 野中 利兵衛

昼時兄弟両人来り泊リ、翌日昼後帰リ、土産物なし、 豊太郎

同断来り、昼後喜兵衛へ行、夕方帰リ泊リ 三国 加藤

廿四日 朝福井へ行、夕方帰リ泊リ、ミヤげ ミがき半束・まんちう壺袋もらひ

廿五日 昼後加藤帰湊致ス

廿七日 夜御講佐大夫方自分参り

晦日 三国加藤大輔来り泊リ、三国万寿十到来

九月一日 昼後右同人帰湊致ス

三日 昼後村松藤右衛門見へ泊リ、柿九ツ持来ル

九月九日 朝三国へ行、加藤二而銀借用致し夫ヨリ木藤行泊リ

十日 朝早天帰村、但夜分木藤同道芝居見物二行

十六日 丸岡小原武兵衛方江祭礼二行、但鯉ふし式本・銀拾匁土産

持参ノ所銀包ミは相返し申し

十七日 昼後丸岡を出まんちう壺袋小原<sup>ヨ</sup>もらひ帰りかけ中村藤田江

立寄晚方帰村

十八日 使おきのを以柿六十・茄子七十・ねぎ五かふ丸岡小原へ被持

遣ス、先方<sup>ヨ</sup>せんまい壺袋・くり壺袋・さつまいも三ツ返り二遣し候

廿一日 昼後三国珀堂来り泊リ

昼後珀堂帰湊致ス

三国木藤江真田三代記借用二源太郎行

昼後帰村、六冊かり来り

廿六日 大毛見嘉兵衛宿川はた迄迎二出

町村・和田・大坂・石川・藤田・秋月・小嶋祝助・酒井源八ズ八人

(800)

同日 毛見宿嘉兵衛方の借用ニ来候品かし覚

よぎ二枚・敷ぶとん四枚・火はち一・火ばし式対・小らうそく五本

鍋式枚・まくら二ツ

ズ

十月三日 昼前鷲塚嘉右衛門来り、かれ耆枚・小鯛式枚・柚二ツ

もらひ昼飯後同人帰村

十二日 野中五三次子息病死ニ付多蔵を以悔申入候

香貫五匁忌中見舞拾匁遣ス、晩方多蔵帰村

十四日□ 身欠糶漬致ス、身欠式束但耆束式拾五匁ツ、糶式升耆升七匁ツ、

三国内田ニテ使喜兵衛

塩漬茄子入数乃子式升斗り 是は野中ニもらひ候品 ズ三品 醤油式升

十八日 昼後豆打手勢七表有

付落

十二日 昼後豆打手勢四表有

十八日 昼後村松藤右衛門来り泊り、土産なし

十九日 昼飯後村松藤右衛門帰福致ス

廿二日 納豆仕込豆三升、黒豆式升五合・塩耆升式合

廿五日 夜与平御講自分参り

廿八日 昼前もちうすリ昼後喜兵衛福井行

霜月四日 森田御院主供光臨寺見エ泊り、秋廻り

同日晩報恩御勤もらひ

森田迄昼時ニ迎人足政右衛門・利大夫・二郎兵衛・九郎右衛門・源助ズ五人

同五日 朝母三年志茶事同行近付キよび

但三年正当は師走五日なれとも雪中風雨ニ成候而ハ難渋ニ付一月引上

御経もらひ略三部 四日「一」前夜観経・あみた経一卷上り、五日朝上巻上ケ

此布施式百匁、光林寺江銀五拾匁

おゆうニ銀五拾匁御院主江、拾匁光臨寺江母志上ケ

右上巻上り月次ニあみた経一卷おゆう志方江上り

同日昼過 蔵垣内迄御院主送り人足 甚右衛門・利左衛門・源左衛門・藤助・佐大夫

ズ五人

六日 昼時ニ野中お春出産見廻二行、供利吉、風雨大あれ二付

七日 小嶋ニ滞留、利吉は七日昼後帰り

(600)

八日 朝野中を出三国加藤へ行借用銀返銀致し加藤ニ而

昼飯たべ昼後帰村

九日 大根引

A005201421

十日 大根洗たくわんより、大大根五百五十本、内五十本味噌積(漬)  
干大根八十本、大ぐき三百本此塩百二式升ツ、葉付八十本

十五日 かうし積(漬) 仕込糸崎の使来り、三年志鏡餅二ツ  
柑子沓袋・粒そば五升・小かれ式連下中かれ式枚到来  
ズ四品到来

此方の黒豆式升・白豆沓升・牛蒡大たば沓束  
五匁かけらうそく五本ズ三品使江差送る、御引三匁

廿日 朝与兵衛報恩講よばれ自分行

昼後木屋藤右衛門来り泊り

廿一日 昼飯後木藤帰湊

同日夜千代蔵そは切二而よひ

廿三日 味噌煮、豆九斗・塩豆二八割・糍六割

此糍ズ五斗四升、但枘かけ渡し沓升七匁五分ツ、

金剛寺村弥三次ト申者より

廿四日 府中手形求ニ喜兵衛出府、手形七表相求メ

去年拝借之分代官所へ返納、外ニ式拾表相需メ此ハ当納分

返納七表分ハ五百拾六匁ツ、外当納拾表は五百拾五匁ツ、

又拾表は五百拾四匁ツ、ズ廿七表

廿六日 昼後喜兵衛帰村、種屋ニ二宿料銀六拾八匁

現銀喜兵衛の相払ひ

霜月廿八日 朝御講与介方自分参り

極月二日 鷲塚嘉右衛門方へ行昼飯よばれ夕方帰村

はり原義兵衛面会、但嘉右衛門方ニ而、土産不持

(010)

十二月四日 母三年忌正当ニ付光臨寺来り泊り、番上巻上り

同夜旁報恩講御相伴よびおゆう母子兩人

与兵衛家内沓人ズ三人外ニ喜兵衛沓人よび

五日 朝観経阿弥た経上り此布施銀式拾匁致ス

外ニもち大一・小五ツ

但シ母三年志ハ引上ケ霜月五日森田御院主御出ニ而相勤候へ共

正月正日故光臨寺斗願相勤候事

六日 夜才兵衛方江そば切ニよばれ

八日 村森庄屋嘉右衛門方自分出席

十一日 三国木藤の使来り、紅魚三十・数の子式袋もらひ

米五表川出渡使之者江渡ス、いもの子沓升斗遣ス

此席米沓表加藤へ贈ル、木藤使之者江頼遣ス

但福井の下り舟間違ニ付吉左衛門舟ニ而差し越ス

舟ちん四拾匁先方木藤・加藤の出約定

十二日 朝御講自分参り、善六方 送り善六・おきの

十八日 お春野中江帰村、但同月五日迎ニ遣シ来り、十四日滞留

昼後山室吉兵衛来り、そば切夜食ニ出ス、銀子三貫匁  
かす

廿二日 昼時の夕方迄そは切清兵衛方江よばれ

夜分遅ク帰宅、多蔵内借銀返銀ニ遣ス

廿五日 三国木藤江米代取ニ喜兵衛遣ス、黒豆壱升いもの子

式升木藤江遣ス、嶋加藤へも寄黒豆壱升遣ス

木藤留守ニ付銀不入、夕方帰村致ス

(011)

二月十日 広瀬村光徳寺新發意泊り御法話、布施拾匁

働本晝壱状土産到来

十一日 高屋久兵衛迎ニ見へ

高屋村迄昼後移り

二月廿三日 福井専徳寺泊り御法話、但さらさ風呂敷壱枚到来

同廿四日 昼後嘉兵衛方へ移り布施拾五匁上ケ

三月七日 広瀬光徳寺泊り法話、菓子料拾匁上木魚根付壱ツ

矢立之代り落手此方へ懷中香箱壱ツ遣ス

同廿日 湯尾浄源寺泊り御法話、沈香壱袋到来

銀五匁菓子料上ケ

同廿一日 矢地村法敬坊子息見へ法話泊り銀五匁菓子料